

フォトグラフ☆

令和4年度 R5年1月17日(火)

<1.17追悼式&避難訓練> 8時25分、放送による1.17追悼集会を行いました。校長先生からは、水道、電気、ガスなどのパイプラインが断たれ、学校もしばらく閉鎖になった震災後の様子についてお話がありました。そのような大変な状況の中でも、大人たちは助け合い、子どもたちも自分たちができることをし、復興に向けて努力してきました。これからも、自分はもちろん、人や物を大切にしましょうとお話があり、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。その後、28年前の阪神淡路大震災で亡くなられた大勢の方を思い「黙とう」をしました。音楽で学習している「しあわせ運べるように」も、一人一人しっかりと自分たちの心に刻んでいました。

1時25分、地震を想定した避難訓練を行いました。今回は、いつもと大きく異なる点が2点ありました。

一つ目は、そうじの時間中の訓練であったこと。いる場所もバラバラ、担任の先生がいない場所もあります。自分で判断して行動しなければなりません。二つ目は、地震による崩壊で、廊下に通れない場所があったこと。このような状況下でも、子どもたちは落ち着いて行動することができました。



防災担当の清水先生からは、①まずは、放送を聞き落ち着いて行動すること。②地震は明日起こるかもしれない。訓練にも真剣に取り組むこと。③自分の命は、自分で守ることなどについてお話がありました。



<6年防災学習> 今日、全学年で防災学習が行われましたが、6年生は、浅海先生

生による講習会が行われました。浅海先生自身が語る体験談に、子どもたちは真剣に聞き入っていました。講習会では、新聞を使った防災グッズの作り方や学校の防災倉庫の見学も行われました。この機会に、各ご家庭でもぜひ防災について見直してみてくださいね。

